ユーザーズマニュアル VoiceNavi Tester 3J

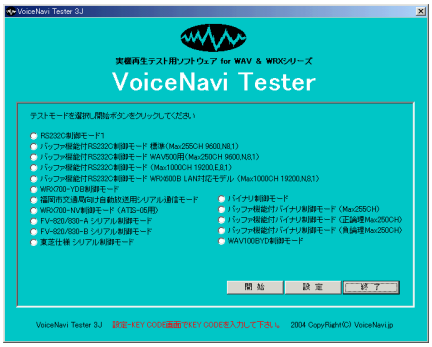
使用上のご注意
本ソフトは実機に接続しないと正常に動作しません。 必ず、実機に接続してから本ソフトを起動して下さい。

KEY CODE と機能制限
【機能制限】本ソフトは KEY CODE 入力しないとご使用できません。 KEY CODE は弊社ホームページ www.voicenavi.co.jp|サポート｜ユーザー登録後、E-mail 送付します。 または FAX 026-268-3950 でお申込下さい。

目 次

1.	概要	2
2.	特長	2
3.	動作環境	2
4.	適用機種	2
5.	ソフトウェアの入手	3
6.	インストール・アンインストール	3
7.	オンラインユーザー登録と KEY CODE 配布	4
8.	KEY CODE 入力	4
9.	パソコンと実機の接続	4
10.	操作手順	4
11.	再生テストモードの選択	5
12.	再生テスト-RS232C 制御モード	6
13.	再生テスト-RS232C 制御モード（1000CH）	6
.		

1. 概要



本ソフトは Widnoiws パソコンで WAV シリーズ･WRX シリーズの実機を RS232C 制御で簡易的に再生テストするソフトです。

オートモードによる全アドレス再生、マニュアルモードによるアドレス手入力による再生テストができます。

WRX6500 など 1000CH 版にも対応しました。

(注)バイナリー制御も DIO ボードを使用すればできます。

2. 特長

●WRX6500(1000CH 版)対応
●RS232C 制御 (バイナリ制御可)
●オートモードによる全アドレス再生テスト
●マニュアルモードによるアドレス手入力による再生テスト
●再生時、通信内容･再生 CH を表示します。

3. 動作環境

パソコン	下記 OS 搭載に Windows マシン Windows 2000/XP
メモリ	64MB 以上
ハードディスク	256MB 以上の空き容量 (別途、WAVE ファイル用の空き容量は必要)
その他	RS232C 制御の場合 RS232C ケーブル(クロスケーブル) (バイナリ制御の場合 DIO ボード、コネクタケーブル)

4. 適用機種

下記の機種で、再生テストができます。

■RS232C 制御モードの場合

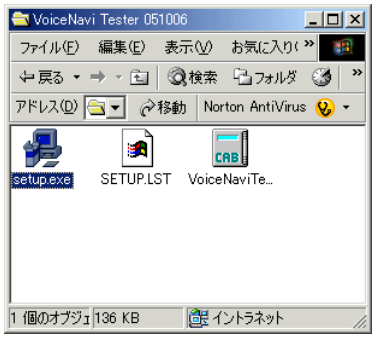
	機種	CH 数	備考
ユニット	WRX6300	255CH	市販 RS232C ケーブル(クロスケーブル)
	WRX6500	1000CH	
	WRX7700Ⅱ	255CH	
	WRX7800Ⅱ	255CH	
ボード	WRX600B-BR	255CH	専用コネクタケーブルを自作して下さい 市販 RS232C ケーブル(クロス)などを加工し、ボード用のコネクタに接続
	WRX700BⅡ	255CH	
	WAV520B	255CH	
	WAV570B	255CH	
	WAV580B-R	255CH	

5. ソフトウェアの入手

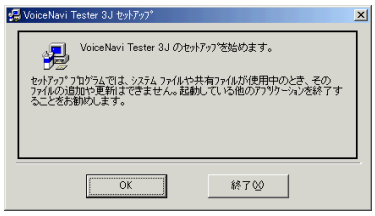
当社のホームページ Http://www.voicenavi.co.jp からダウンロードします。
使用する場合、KEY CODE が必要ですのでオンラインユーザー登録してKEY CODEを事前に配布を受けることを勧めます。

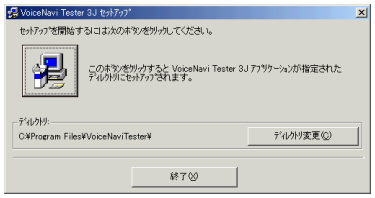
6. インストール ・アンインストール

ダウンロードした場合、解凍後、下記の手順でインストールします。

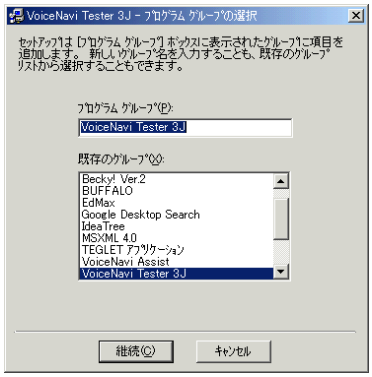


パソコン上の他のプログラムを全て,終了します。
「Setup」プログラムをクリックしてください。





ディレクトリを変更する場合は、ディレクトリ変更ボタンで変更してインストールして下さい。



|Program Files|内にインストールします。
また｜スタート｜プログラム｜メニュー内にアイコンを作成します。

【アンインストールする場合】

｜スタート｜設定｜コントロールパネル｜アプリケーションプログラムの追加・削除｜本ソフトを指定し、削除して下さい。

7. オンラインユーザー登録とKEY CODE配布

本ソフトはKEY CODE入力しませんとご使用できません。
オンラインユーザー登録後、E-mailでKEY CODEを送付します。

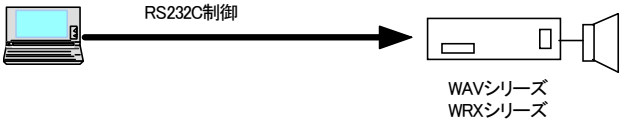
平日の場合 当日または翌日
土日祝日の場合 月曜日

8. KEY CODE入力

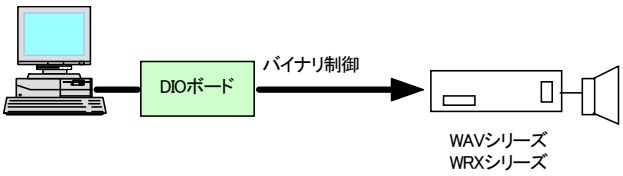
｜設定｜KEY CODE｜でKEY CODEを入力します。

9. パソコンと実機の接続

【RS232C制御の場合】
RS232Cケーブル(クロスケーブル)で接続します。



【バイナリ制御の場合】
DIOボード経由で接続します。



10. 操作手順

実機の取扱説明書を参照の上、操作します。

1. 実機とパソコンをRS232Cケーブルで接続
2. 実機の再生モードの設定
3. 実機・パソコンの電源ON
4. VoiceNavi Tester 3J起動
5. 再生テスト

11. 再生テストモードの選択

接続した実機の再生制御モードを確認します。
実機の再生制御モードで使用できるテストモードを選択します。

(注)社内の工場出荷検査用のソフトです。使用できないテストモードもありますのでご注意下さい。
本ソフトは、簡易テスト用のソフトです。

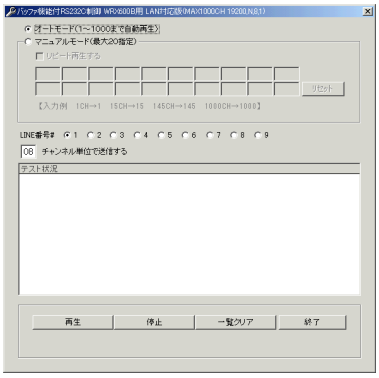
12. 再生テスト―RS232C 制御モード

再生モード選択】ラジオボタンで選択します。

オートプレイモード	再生ボタン ON でアドレス 0～FF(1～255)を順番に自動送信します。
マニュアルモード	手入力でアドレス入力し、送信できます。

【テスト状況】データ送信状況を表示します。
【再生】再生を開始します。(アドレス送出します)
【停止】再生を停止します。

13. 再生テスト―RS232C 制御モード(1000CH)



再生モード選択】ラジオボタンで選択します。

オートプレイモード	再生ボタン ON でアドレス 0～FFFF(1～1000)を順番に自動送信します。
マニュアルモード	手入力でアドレス入力し、送信できます。 (注) LIINE 番号は、フレーム単位で付加されます。 LINE 番号の詳細は実機のLINE出力設定を参照して下さい。

【テスト状況】データ送信状況を表示します。
【再生】再生を開始します。(アドレス送出します)
【停止】再生を停止します。

VoiceNavi 三共電子株式会社
〒389-1102 長野県長野市豊野町大倉 3500-17
TEL 026-257-6210 FAX 026-217-2893
URL http://www.voicenavi.co.jp/
E-mail : info@voicenavi.co.jp